



第44号

平成29年 7月

発信元：地域連携室

医療法人社団 広恵会 春山記念病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5 TEL 03-3363-1661 FAX 03-3371-1021
<http://www.haruyama-hosp.com> e-mail : info@haruyama-hosp.com

糸の数

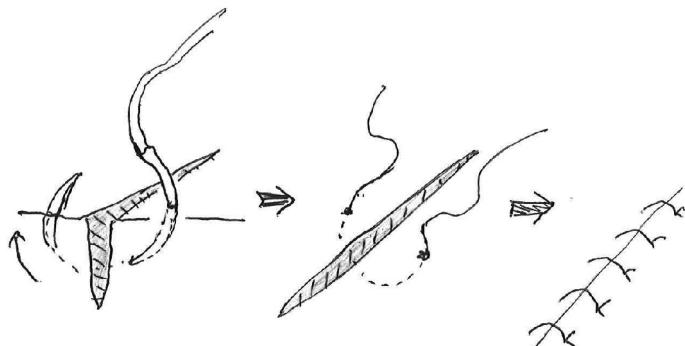
形成外科
渡邊 克益

「何針縫いましたか？」 「う～ん、数えてないけど、昔なら3針ぐらいかな？」。

形成外科外来での日常的なやりとりです。なぜか皆さん、針の数で傷の程度がわかるのです。昔の外科医はチャチャッと縫って、1針1センチだから3針なら3センチ（両端があるので+1センチで4センチ）とでも計算するのでしょうか？

医者は、少なくとも形成外科医は針数では何も計りません。使える針糸の種類、縫い方も創の場所で様々です。ホッチキスのような金属縫合糸（スキンステープラー）も使います。

創の縫合は、左右の創面を正しい位置関係で1週間密着させておける、できるだけ緩くて・数の少ない縫合が良い縫合です。そして、良い縫合をするには選択した針の刺す位置や間隔、組織の掬い方とつかむ量、糸の締め具合を慎重に案配しなければなりません。



さて皆さん、まだ針数に拘りますか？

「何センチの傷ですか」、「○○センチです」では如何でしょう？

P.S. 皮膚を縫うのが形成外科？

皮膚縫います。治りにくいキズも原因を考えながら治療します。皮膚だけでなく、脂肪や筋肉などの柔らかい部分の治療をします。顔や手では骨の手術も得意です。

でも、体の中（目玉・鼻や耳の中・歯・各種の内蔵）や、動くための骨・関節・筋肉・神経、そこから来る痛みなどは診ません。何種類もの薬をつかい分ける治療も不得意です。顔や手に限らず、髪の毛から足の爪までの得意分野を纖細な技と理論で治すのが形成外科です。上手に利用すると、すごく頼りになりますよ。

栄養科の紹介

今回は当院の栄養科を紹介いたします。

栄養科の主な業務は、患者様1人1人の病状に合わせた栄養管理と栄養指導になります。

栄養管理では、医師の発行する食事箋に基づき食事を提供します。特別な栄養管理の必要性がある患者様には、栄養管理計画を作成し、定期的に栄養状態を評価します。食事摂取量が進まない、水分でむせてしまうなど、摂食嚥下や栄養補給に問題のある方については、多職種と協力し、栄養改善に努めています。

入院される患者様は生活習慣病をお持ちの方もいらっしゃいますので、対象の方には治療食を提供しています。入院を機に、食生活の確認をしていただければと思っています。また、医師の指示により栄養指導を入院、外来患者様に行ってています。もし食事の話を聞きたいという方がいましたら、ぜひ声を掛けて下さい。

当院では、給食管理業務を富士産業株式会社に委託し、安全、安心、おいしく食べていただけるように、委託会社と協力しながら食事提供をしています。食事に対するご意見など何かありましたらぜひ聞かせてください！

夏バテ防止レシピ

♪豚肉の ぶっかけそうめん♪

材料：1人分 530kcal

そうめん(乾)	80g
豚肩ロース	70g
トマト	60g
胡瓜	50g
ナス	50g
A めんつゆ(3倍濃厚)	20g
水	40g
黒酢	20g
おろしにんにく	1g
おろし生姜	1g
すり胡麻	2g



- ①トマトはくし切り、胡瓜は千切り、ナスは横半分に切ってからくし切りにします。
- ②ナスは電子レンジで加熱します。
- ③豚肉は茹でます（ナスと交互に重ねて電子レンジで加熱してもOK）。
- ④そうめんを茹でます。
- ⑤切ったトマト、胡瓜、茹でたナス、豚肉をそうめんの上に盛りつけます。
- ⑥Aを混ぜ、⑤にかけて出来上がり。

暑い夏でも簡単さっぱりレシピです。豚肉に多く含まれるビタミンB1とニンニクのアリシンと一緒に摂ることで、体内で長時間ビタミンB1効果が続き疲労回復につながります。今が旬の枝豆やフルーツも添えて食べて下さい♪



数字で見る!! 春山記念病院



平成29年1月～平成29年6月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
外来患者延べ数	4,724	4,562	4,896	4,475	4,967	5,178	28,802
入院患者延べ数	3,168	2,919	3,173	2,987	3,153	2,924	18,324
搬送救急車台数	267	272	277	298	288	312	1,714
手術件数	113	111	127	91	111	114	667

春山記念病院の理念と基本方針

病院理念

・安心で信頼される急性期医療　　・治療の継続性を目指した回復期医療　　・共に歩む医療

基本方針

1. 急性期疾病と救急医療にあたる地域の中核病院として、常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供します。
2. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスを提供できるよう努めます。
3. 急性期から回復期リハビリテーションへの円滑な移行を通じて治療の継続性を目指します。
4. 患者の皆様の権利を尊重し、信頼関係のもと安全で納得のできる医療を確保するため、患者の皆様自らにさまざまな医療の現場で診療に積極的に参加していただき、より良きパートナーシップを構築するよう心がけます。
5. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。
6. 地域の医療・福祉機関等と密接に連携を図り、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
7. スタッフと病院がともに発展できる、働き甲斐のある職場を目指します。

患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることはなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく充分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

医療機関の皆様へ

《検査依頼》

検査予約は、下記時間帯で承ります。

平 日 9:00～17:00
土曜日 9:00～16:00

CT、MRI検査や脳波検査などお電話で受付いたします。

TEL : 03-3363-1661 (代表)

《入院依頼》

その他、緊急性の少ない入院の相談は医療相談係でMSWが承ります。

TEL : 03-5337-7335 (直通)

緊急の入院依頼は、左記の代表番号へご連絡下さい。医師が対応いたします。